

白石浜

白石浜は福津市北部にあり、市街地からは離れています。この浜は、白い砂と澄んだ水、そして沖ノ島が見えることで知られています。沖ノ島は聖なる島であり、古くから信仰の対象となってきました。白石浜では数世紀にわたって、沖ノ島の神々を崇め、豊作を祈る儀式が行われていました。

毎年夏に田植えシーズンが終わると、人々は白石浜に集まってお祝いをしていました。砂地に畳を敷き、沖ノ島の方角にお酒と赤飯を供えて、簡素な儀式を行いました。儀式の後には、参加者たちで食事を共にしたことでしょう。これらの伝統は 20 世紀半ばまで続いていました。

浜は 7 月から 8 月の間は海水浴場として開放されています。海水浴シーズン以外は、ビーチまでの細い道路が通行止めになります。